

牧之原市教育委員会 会議録

令和4年2月28日、牧之原市教育委員会が牧之原市役所相良庁舎に招集された。

この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

- 報告第27号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第28号 令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 議案第22号 令和3年度牧之原市教育委員会表彰者の決定について
- 議案第23号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

出席委員

1番 橋本 勝	事務局	教育文化部長	内山卓也
2番 澤田 衛		学校教育課長	杉田雅良
3番 吉住幸子		社会教育課長	八木康仁
4番 寺井ゆみ		スポーツ推進課長	大石昌秀
5番 池ヶ谷祐太		教育総務課長	水野敬子
		教育総務課主幹	榛葉円香

開会時刻 午後9時30分 牧之原市役所相良庁舎会議室

開会（教育総務課長）

教育長挨拶

おはようございます。風は冷たいが日差しは春を感じる季節になりました。明日は3月で年度末になりますが、いつもコロナの話ばかりでありましたが、国際情勢の中こんなに変わるのかと思うほど、ロシア、ウクライナのニュースばかりになっており、平和について考える日本でもと考えるとぞっとします。今後も、遠い国の話でなく、原油価格や食料にも影響があるのではないかと心配しています。

さて、学校再編計画へのパブリックコメントが2月18日に締め切られまして、入力フォーム、メール、FAX、意見書から65件の意見が寄せられました。これまで、時間をかけ、ていねいに説明をやってきて、市民との対話を設ける中で、関係する委員の皆さんと共に、当局で協議を重ねて参りました。資料にパブコメの意見がありますが取り入れられる意見については、修正し、最終案をまとめ3月の定例会でご審議をお願いしたいと思います。

年度末になり、慌ただしくなりますが、市役所も学校もコロナ感染の万全の備えと体制をとり、乗り切りたいと思っております。

では、本日の定例会、よろしく願います。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と寺井委員を指名

教育長報告

令和4年1月25日から2月27日までの主な行事について報告

議事の概要・議決事項

報告第27号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について

（事務局より説明）

2件の申請について、質疑・意見なく承認された。

報告第28号 令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

（事務局より説明）

1帯3名から申請があり、1世帯3名が承認された。

議案第22号 令和3年度牧之原市教育委員会表彰者の決定について

（事務局より説明）

少年少女ノーベル賞3個人、教育委員会表彰6個人について決定された。

教育委員 以前表彰を受けているからの非該当の方は、練習を積んで、表彰されているので賞品を軽くしても健闘を讃えてあげてもいいのではないか。

教育委員 ノーベル賞をとると、それ以上の成績を取っても、表彰はされないということになってしまう。

教育長 表彰規程を変更する必要が出てしまう。今後の検討ではあるが、広報等で表彰の対象ではないが優秀な成績を収めたことを讃える場があってもいいと思う。検討していく。

議案第23号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

（事務局より説明）

152世帯218名から申請があり、要保護4世帯4名、準要保護145世帯211名、否認定3世帯3名について、質疑応答後承認された。

教育委員 分析済であれば、近年増加傾向であるとか、分析された点があれば教えていただきたい。

事務局 令和2年度末254人、令和3年度末が266人、令和4年度の当初215人ですが、年度中申請が90件程度あるため、来年度も増えるのではないかという見込である。今H23

年度からの数字しかないが、H23年度は195人であったため、年々増えている状況にある。

閉会（閉会時刻 午前10時15分）